

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	島根県浜田市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	浜田市文化遺産活用事業	【計画の改善時期】 平成30年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>浜田市総合振興計画前期基本計画(平成28年度～33年度)に掲げる「歴史・文化の伝統と創造」及び「観光交流の推進」を踏まえて、地域の文化遺産(主として石見神楽)の保存と継承を推進しながら、文化遺産を活かした地域振興・活性化を図る。</p>			
6 実施体制			
<p>浜田市が、本実施計画に係る全体の調整・指導を行う。主な担当職、役割は以下のとおり。          教育委員会文化振興課・・・文化振興に係る調整・指導及び書類作成の指揮          観光交流課・・・浜田石見神楽社中連絡協議会等神楽団体との連絡調整及び文化遺産を観光振興に活かす業務等の実施</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。          浜田市文化遺産活用事業実行委員会          構成団体(浜田市観光交流課・浜田市文化振興課・公益財団法人浜田市教育文化事業団・浜田石見神楽社中連絡協議会・旭町石見神楽保存会・浜田市世界こども美術館・浜田市観光協会)</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 30,871 千円	平成30年度申請額： 4,329 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果(定性的な効果を記載)			
<p>本計画の実施により、伝統文化への関心が深まることで、地元住民の伝統文化に対する意識の向上が図られ、地域住民を主体とした伝統文化の継承が図られる。</p> <p>また、世代間の交流が促進されることで、継承の重要性が認識される。とかく堅苦しいと思われがちな伝統文化の門戸を広く構えることで、難しく捉えるのではなく、大切な地域の宝として認識されるような潮流を作り出す効果が期待される。</p> <p>加えて、当市の観光の柱と位置されている石見神楽の振興を促し、「浜田市総合振興計画前期基本計画」で目標としている宿泊者数25万人に寄与することができる。</p>			
10 その他事業(自主財源、民間団体、他省庁等からの補助(支援)を予定している事業など)			
事業概要：	浜田の夜神楽週末公演(自主財源)：毎週土曜日に夜神楽定期公演を実施し、観光客や地域住民が石見神楽に触れる機会を増加させる。		
事業概要：	石見神楽検定(民間団体)：試験を実施し、受験者の石見神楽ファンへの取り込みを狙う。		
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>現時点では、計画作成の具体的計画はない。しかしながら本事業を官民、文化の分野や組織、業種を超えて一丸となって推進・実施することにより文化遺産の保存・活用への機運を盛り上げ、計画作成・認定へとつなげていきたい。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	浜田市教育委員会文化振興課		

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	浜田の夜神楽週末公演の入込客数増加			関連事業:	浜田の夜神楽週末公演	
目標値 1 :	【現状値】 平成 27 年度 77 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 81 人					
設定根拠 1 :	平成27年度までの入込客数は70名程度で横ばいだったため、5%アップという目標値を設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
71 人	人	人	人	人	人	
-150%						
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	有福神楽保持者会の会員数			関連事業:		
目標値 2 :	【現状値】 平成 28 年度 17 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 17 人					
設定根拠 2 :	平成28年度までの毎年度平均伸び率0.3%に対し、2倍の0.6%を設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
17 人	人	人	人	人	人	
#DIV/0!						
目標区分 3 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 3 :	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 3 :	浜田市世界こども美術館の入館者数			関連事業:	展覧会、創作活動	
目標値 3 :	【現状値】 平成 28 年度 46,000 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 51,000 人					
設定根拠 3 :	平成28年度の年間入館者数46,000人に対し、10%増の51,000人を設定					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
47,582 人	人	人	人	人	人	
32%						

## 8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	亀山社中用具整備事業	実施団体：	石見神楽亀山社中			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	石見神楽の代表演目の一つである「塵輪」で使用される衣裳（神の衣裳「水干」と鬼の衣裳「鬼着」）を修繕するとともに、若手の社中加入者への技術指導も併せて実施する。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	石見神楽亀山社中の会員数の増加					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 22 人 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 24 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
22 人	人	人	人	人	人	
0%						
事業②：	本郷神楽社中用具等整備事業	実施団体：	本郷神楽社中			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	昭和40年に作成した衣裳（水干）の刺繍部分などの飾り（肉持ち）を再利用し原型を残すよう修理再現する。 また、社中加盟の若手への指導も併せて実施し、本郷六調子神楽の型を変えることなく伝承する。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	本郷神楽社中の会員数の増加					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 17 人 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 19 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
17 人	人	人	人	人	人	
0%						
事業③：	有福子ども神楽社中用具整備事業	実施団体：	有福神楽保持者会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	昭和53年に作成した有福子ども神楽社中の刺繍陣羽織・刺繍下着・刺繍鬼前たれ下着・刺繍婆上着を仕様をそのままにした修繕と新調を行うとともに、将来の後継者となりうる子どもへの技術指導を併せて行う。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	有福子ども神楽社中の会員数の維持					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 16 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 16 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
16 人	人	人	人	人	人	
#DIV/0!						

事業④：	浜田の伝統文化活性化事業	実施団体：	浜田市世界こども美術館			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	浜田で伝承されている伝統文化を5か年を通じて紹介。平成29年度は、年間を通して石見神楽公演を実施する。また、伝統文化フェスティバルを開催し、石見神楽だけでなく田ばやし公演も実施し、浜田の伝統文化の素晴らしさを啓発する。					
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	各出演団体の会員数の維持・確立					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 100 % ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 110 %					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
100 %	%	%	%	%	%	
0%						
事業⑤：	用具の整備事業（長澤社中衣裳整備事業）	実施団体：	石見神楽長澤社中			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	石見神楽の代表演目の一つである「鐘馗」の衣裳を修繕する。併せて後継者育成も実施し、先人から受け継いだ技術を次世代へ継承する。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	石見神楽長澤社中の会員数の維持					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 24 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 24 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
24 人	人	人	人	人	人	
#DIV/0!						
事業⑥：	用具の整備事業（長浜社中衣裳整備事業）	実施団体：	石見神楽長浜社中			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	古くから使用されてきた伝統ある衣裳の中で経年劣化の著しい日本武尊の衣裳の修繕を実施する。併せて後継者育成を実施し、伝統の継承を図る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	石見神楽長浜社中の会員数の維持					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 18 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 18 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
18 人	人	人	人	人	人	
#DIV/0!						